

リンドウ新品種 「ふくしまみやび」の育成

福島県農業試験場 育種班

平成13年度福島県農業試験場試験成績概要

分類コード 05-25-01030000

部門名 花きーリンドウー育種

担当者 遠山芳弘・遠藤亮子

I 新技術の解説

1 要旨

(1) 育成経過

開花盛期は露地栽培で8月上旬であり、旧盆出荷用として収穫できる。花色は鮮明な青紫色で、開花期のそろいが良い。花段数は6段前後で、切り花としてボリューム感がある。

草丈はやや高く、定植3年目で100cm前後となる。茎立ち本数は14本前後と多く、「ふくしまさやか」の約2倍である。1節側枝及び2節以上の側芽が各4本程度発生し、1茎当りの着花数が多い。

露地栽培では定植3年目からの収穫となるが、生育旺盛であり、株の衰弱も少ない。

(2) 特性概要

エゾオヤマリンドウの中生系から実生選抜を繰り返して得られた比較的開花期の早い2個体間の交雑(F1)品種である。

平成5～7年に組み合わせ能力検定試験を実施し、「郡交17」を付与した。平成8年からは生産力検定試験を実施し、「福島交4号」を付与した。さらに、平成11年から地域適応性検定試験を実施し、平成13年にその特性を確認して育成を完了した。

2 期待される効果

(1) 本県独自のオリジナル品種であるので、市場に有利な販売が可能である。

(2) 品質の揃いが良いので、規格外などのロスが少ない。また、生育旺盛で収穫本数が多く、経営的に有利である。

3 適用範囲

収穫期は、露地栽培では需要期である新盆前に当たるため、県内の中山間地から高冷地にかけての広い範囲で栽培が可能である。

4 普及上の留意点

栽培圃場は水田転換畑がよく、連作を避ける。茎立ち本数が多いため、密植を避ける。

II 具体的データ等

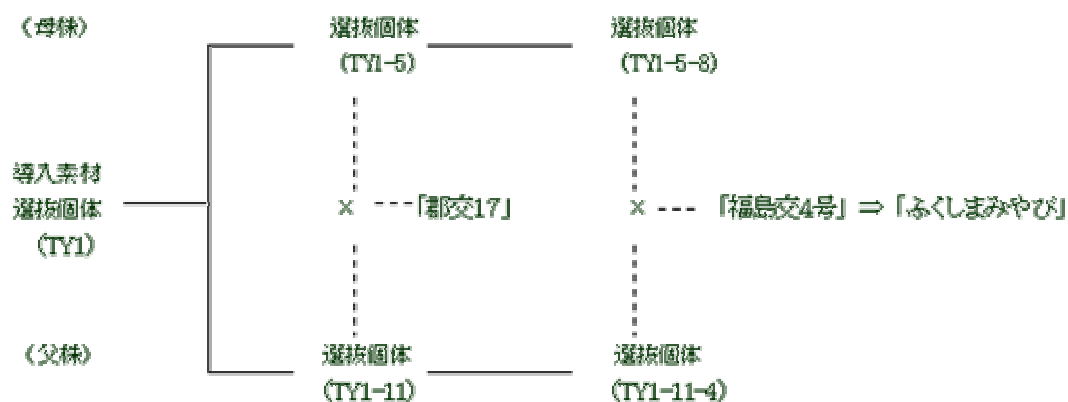


図1 「ふくしまみやび」の育成経過

表1 「ふくしまみやび」の特性概要

主 要 特 性	ふくしまみやび	対照品種(標準品種)	
		尾瀬の夢	スカイブルーながの
開花期(露地)	早(7月下旬～8月上旬)	早(7月下旬～8月上旬)	早(7月下旬～8月中旬)
開 花 順 序	中部より	下部より	全体一斉
草 丈	90～119 cm	90～119 cm	90～119 cm
1節側枝発生数	1～4本	5～8本	1～4本
2節以上側枝発生数	1～6本	0 本	0 本
葉身の形状	広披針形	広披針形	披 針 形
花冠外面の色	鮮 青 紫	濃 青 紫	青 紫
花冠内面上部の色	青 紫	鮮 青 紫	明 青 紫
花冠の形状	鐘 形	鐘 形	鐘 形
花冠先端の回転	外 反 転	反転せず	反転せず
茎当たり総花数	30～49 花	30～49 花	30～49 花

〈注1〉平成11年6月、地域適応性検定圃場(相馬郡飯館村)に定植。

〈注2〉対照品種(標準品種)の数値等は、品種登録特性表を引用したもの。

Ⅲ その他

1 執筆者

遠山芳弘・遠藤亮子・草野秀一

2 主な参考文献・資料

なし